



裾野市立南小学校
学校だより No.3

学校教育目標

「共に輝く豊かな子」

本年度キーワード

「話し合って解決しよう」

「親切な行動をしよう」

発行日 2020年5月1日



文責：校長 鈴木 弘美

子どもたちにも分かるように書きました。
1～3年生には、お子さんに内容が伝わるように
ゆっくり読み聴かせてください。(約5分です)

“おうち学校” 5月からスタートです！！！！！！

みなみっ子のみなさん、こんにちは。学校が始まるのが、また一か月先にのびてしまいました。残念です。がっかりしている人が、たくさんいると思います。

学校があれば、みんなで楽しく考える時間、友達と自由におしゃべりする時間、気持ちよく体を動かす時間があつたはずですね。でも今、新型コロナウイルスのために、みなみっ子だけでなく、世界中で15億4300万人もの子どもたちが、学校に行くことができません。ほとんどすべての子どもたちが、同じような思いをしています。

南小の先生たちは考えました。“みなみっ子はみんな、家でがんばっている。でも、このままでは、新しい学年の学習が、いつまでもできない。今が大事な時期なのに、これはピンチだ。休校中だけど、5月からは、学校でやる学習を、家でも少しずつ始めよう！”と。



これまで授業でやっていたことでも、中には、くふうすれば家でもできることがありますね。例えば、図工の作品を作ること、書写や漢字の練習をすること、生活科や理科で植物の栽培や観察をすることなどです。家でやる方が、好きな時間にじっくりできて、いいこともあります。もちろん、一人で全部やるわけではありません。やり方のポイントを学校から知らせます。学習の途中には、アドバイスします。？と思ったところは、あとで教えます。家の人には、やっていることを見てもらったり、皆さんの話を聴いてもらったりして、いいところをほめていただきます。それが、“おうち学校”です。(いつ何をやるのか、今度の自由登校日にお知らせします。)



友達はどうやっているのかを見られないし、人の意見を聞けないので、新しく気づくことは少なくなってしまう。また、ちょうどよくヒントをくれる人がいるとは限らないので、一人で新しい勉強をするのは、ちょっと不安かもしれません。



でも、家でも、自分の頭で考えることはできます。病気で寝ているわけではないですものね。授業のときより、時間はたくさんあるので、あわてないで考えられますよ。それに、みなさんは、これまで、南チャレで「自分で考えて取り組む力」を増やしてきたでしょう？ だからきっと、“おうち学校”でも、できると思います。

(1年生は、いっぱい全部でなく、少しずつ進めます。安心してください。)

みなさんは、先生の役も、自分でやるんですよ。時間割を自分で決めて、時計を見て始めてください。自分のやる気がいちばん大事ということは、これまでと変わりません。決められたことだけでなく、他の南チャレも、楽しく、くふうしてやってください。(次のページを見てください。)

さあ、“みなみっ子おうち学校”、5月8日からスタートです！！！！！！

休校中の学習や生活について (5月31日まで毎日、みなみっ子全員。1年生は、学年のお知らせをご覧ください。)

① 1週間分または翌日の計画を立て、時間を決めて、**おうち学校**と**南チャレ**を行いましょう。

(例)

時間割表は、自由登校日に子どもたちが自分で作ります。

ひとまとまり、15分間でも30分間でもOK。

シールにして渡します。計画を立てるのに使います。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
朝	健康観察 今日の予定確認	健康観察 今日の予定確認	健康観察 今日の予定確認	健康観察 今日の予定確認	健康観察 今日の予定確認	健康観察 今日の予定確認	健康観察 今日の予定確認
1時間目	写しチャレ	写しチャレ					
2時間目	おうち学校	おうち学校					
3時間目	読みチャレ	自学チャレ					
4時間目		読みチャレ					
そのほか	メディチャレ	メディチャレ	ファミチャレ	メディチャレ	メディチャレ	ファミチャレ	メディチャレ ファミチャレ

南チャレカードの裏にこの表を印刷して毎週渡します。

写しチャレ	学チャレが、 おうち学校 になります。 自学チャレ は、そのまま	ファミチャレ	メディチャレ	読みチャレ
月～金	月～金	週に2～3回	できれば毎日	できれば毎日
写しチャレ	おうち学校 自学チャレ	ファミチャレ	メディチャレ	読みチャレ 読みチャレ
写しチャレ	おうち学校			読みチャレ 読みチャレ
写しチャレ	おうち学校			

お家の方へお願いしたいこと (なんのため)

- いいところを見つけて、ほめる** (やる気が増すからです。やる気がいちばんです。)
- 学習しているときにそばにいる、見ている**

または、**子どもが学習したことを話すのを積極的に聴く** (話すことで理解が深まるからです。)



② よい **生活リズム** をキープすることを、何より優先しましょう。

くずれてしまったら、あきらめないで、少しずつ立て直しましょう。

お家の方へお願いしたいこと (なんのため)

- 生活リズム表と時間割表(南チャレカード)を、目に付く場所に貼る** (ふりかえて、よりよくしていけるからです。)
- 気分転換や運動のための外出は、保護者同伴で** (保護者の勤務状況により難しい場合もありますが、感染防止のためです。)

お家の方へお願い

- この取組は、**全校一斉に行います。**
それは、お子さんが、**この1か月を、新しい気持ちでスタートし、有意義に過ごすためです。**
- 演出でチャイムの音を鳴らしたり、給食や掃除も入れたりして気分を盛り上げ、ゆったりと楽しんで取り組んでください。
- お家の方へお願いすることが、増えたかもしれません。
できる範囲でご協力ください。学校からお子さんへの支援を増やすこともできますので、遠慮なく声を掛けてください。

教育相談や希望面談は、休校中も実施しています

- 「うちの子の様子を相談したい。」「先生からちょっとアドバイスしてほしい。」「生活のリズムがくずれてしまった。」「かなりストレスが溜まっているようで、なんとかしてやりたい。」「・・・
困ったことがあって当たり前です。
そのままにしないで、一緒に解決していきましょう。
毎週、メールで、相談の希望を取ります。
- 学級担任、養護教諭、スクールカウンセラー、巡回相談員、通級指導教員など、相談の内容に応じて対応します。